

Makuhari's Memory

充実した研修と全国に仲間ができる強み

令和2年10月12日～16日の5日間、「公共交通とまちづくり」研修に参加させていただきました。異動初年度、少ない知識での参加に不安はありましたが、とにかく色々な角度からの刺激を体で感じたいという想いで臨みました。以前別の研修で参加したアカデミーの仲間とは今でも時々連絡を取っており、そのような期待も参加した理由です。その結果、また素晴らしい仲間に出会うことができ、代表幹事とは名ばかりでしたが、2名の副幹事さんをはじめ、皆様の支えにより充実した5日間を過ごすことができました。

研修では、国や自治体職員、民間企業、大学教授など豪華講師陣による魅力的な講義が展開され、質疑応答にもご対応いただき更に知識が深まりました。課題演習では、バイタリティ溢れる他自治体の参加者の熱意を感じることができ、発表まで含めとても良い経験になりました。そのほか、パソコンルームなどの充実した設備や毎日のパランスの取れた食事（地域名の入った東京味玉ラー

メン、勝浦担々麺は外せませんでした（笑）、研修メンバーと業務に関する情報交換は元より、普段は訪れることのない地域の話をしたり地元自慢を聞いたりと交流を深め、大変有意義な5日間となりました。

長期研修に当たり、職場の皆様には色々とサポートいただき、快く送り出していただいたことに感謝申し上げます。

最後に、コロナ禍ということもあり、研修開催に当たり大変ご尽力いただいたこと、心より感謝いたします。



須藤 夏菜子

北海道苫小牧市
総合政策部まちづくり推進室
まちづくり推進課主事
〈受講研修科目〉
公共交通とまちづくり
第34期第1組（令和2年度）